

新年度になりました。この春、社会人、新入生を迎えられた方おめでとうございます。 新しい環境の場で、益々のご活躍とご多幸を心からお祈り申し上げます。



さて話は変わりますが、この間から花粉が飛散し始めて、街を探索しているとマスクを付ける人が増えて来ました。最近は中国で感染が相次いでいる新型コロナウィルスが日本だけではなく韓国やイタリアなどにも感染者が増えて来ました。都道府県でイベントの催しや番組の観覧の中止や自粛や見送りなどのお知らせが流れたりしていますが、とある某会社では記者会見を動画配信サイト「YouTube」で生配信するといった対策も出ています。ニュースを見ていたら九州でバスに乗車中、咳をすると非常ボタンを押されて、乗客が降ろされる映像を見るたびに、一刻も早くワクチンが開発されて終息することを願います。今年は夏にオリンピックを控えているため、今後どうなるか心配です。あと兵庫県でも新型コロナウィルスの感染者が報告されました。皆様も外出後は手洗いやうがいを心掛けて、出かけるときはマスクをつけて予防して対策を取ってください



あすなろの関連商品はここでも売っています









畑で真心を込めて作った黒豆や米や栽培した野菜を乾燥させた乾燥野菜など、メンバーが作ったアクセサリーの関連商品は、三田市役所にあるアンテナショップ「きらり」にて販売しています。お近くにお住まいの方はぜひ足を運んでみて下さいませ。お待ちしております。宜しくお願いします。











あずなろで作った乾燥野菜も好評販売中です

試写会へ行って評等した

若松節朗監督の『Fukushima 50』は、2020年3月6日公開予定の日本映画。門田隆将著のノンフィクション書籍『死の淵を見た男 吉田昌郎と福島第一原発』を原作に東北地方太平洋沖地震に伴う福島第一原子力発電所事故発生時に発電所に留まって対応業務に従事した約50名の作業員たち・通称「フクシマ50」の闘いを描いた作品です。試写会では満員になるほど沢山の人が観に来られていました。メルトダウンを抑えるのに何十時間もの間、発電所に留まり国民を守るために作業員と責任者が一致団結となって一生懸命取り組んでいる姿を見ていると涙が出て来ました。

滋賀県信祭町へ行って託きした

11日(火)家族でNHK『スカーレット』が舞台となっている滋賀県信楽町へ行ってきました。まず始めに立ち寄った店は骨董品を扱う店で、皿やコップや茶碗などが売っていて私はその中で、自分が気になるコップを見つけては悩みました。悩んだ挙句購入する事に決めました。その後店員さんに、お薦めの飲食店を教えて貰い、その店に向かいました。食事中に東海テレビの取材グループが来て、撮影していました。その店で頼んだのは近江牛の肉うどんを頂きました。その次にスカーレットが展示している会場へ向かいました。そこではドラマの撮影で実際に使用されていたものが沢山展示されていました。朝ドラも残り僅かですが忘れないように見たいと思いました。







黒豆とお状を販売しています



黒豆を販売しています。10月に膨らんだ黒枝豆を乾燥させて選別した 商品を皆様にお届けしています。現在市役所のアンテナショップ「きらり」 で販売中です。感想もお待ちしています

300g 600円です

お米も販売しています。昨年5月に植えた稲が大きくなり秋に獲れた新米です。商品を皆様にお届けする日が来ました。収穫したてのお米をぜひ手に取ってご賞味下さいませ! 感想もお待ちしています



自然 10kg 3500円 5kg 2000円 2米 30kg 9000円